

cover & topics | 特集

有機農業って、実は人の話。



広報やぶ 10

YABU CITY PUBLIC RELATIONS

2026 年
No.271

有機農業って、実は「人」の話。

養父市のあちこちに広がる田んぼや畑、
山あいを流れる清らかな水、
季節ごとに表情を変える豊かな自然。

そこには、農家の人たちが長い年月をかけて育んできた、農業の知恵や技術、地域の文化があります。

田んぼを耕し、土をつくり、作物を育てる。

そして、収穫したものを食べ、地域で分かち合う。

そんな営みの積み重ねが、今の養父市の風景をつくってきました。

この先農業を続けることが難しくなれば、農地がなくなるだけではなく、農地を支えてきた自然や、そこに根付いてきた文化、地域のつながりも、少しずつ失われてしまうかもしれません。

だから養父市は、これからの農業を考えます。

有機農業をはじめとする環境に配慮した農業を、養父市では「人と環境にやさしい農業」と呼んでいます。これは、単に農薬や化学肥料を減らすことだけを目指すものではありません。

養父市の自然を守る、先人から受け継いだ農業の知恵や文化を次の世代へつなぐ、そして、これからも農業を続けていける地域をつくりたい。

そのために、養父市の風土やこれまでの取り組みをいかしながら、「人と環境にやさしい農業」を進めています。令和5年6月には、まち全体で有機農業を広げていくことを表明する「オーガニックビレッジ宣言」を行いました。



でも、この取り組みは農家だけで進めるものではありません。

農作物を「作る人」、農産物を料理や商品として「広げる人」、そしてその農産物を選んで「食べる人」。みんながそれぞれの立場に関わることで、農業の未来はつくられていきます。「食べる」という毎日の何気ない選択も、その1つです。

10年後、20年後も、こどもたちがあぜ道で遊び、季節の恵みを味わえる養父市であるために——今ある自然と受け継いできた文化を未来へつなぐために、「知る」「食べる」など、できることから一緒に始めませんか？

この特集では、養父市で有機農業に関わる「作る人」「広げる人」の声を紹介します。

people.1 作る人

ここが魅力！これは大変……

養父市で有機農業に取り組む農家さんたちにお話を伺いました。

ご参加いただいた農家さん



たむら かずき
田村 和樹 さん
(Mill Leaf)

兵庫県伊丹市出身

・就農歴 13年目

・主な生産作物

ズッキーニ

ピーマン など

研修生を何人も受け入れている養父市の親方的存在。4人兄弟のお父さんでもある。



たにむら あきお
谷村 昭雄 さん
(やぶ案山子)

養父市出身

・就農歴 17年目

・主な生産作物

米

建具屋を経営する傍ら農業に取り組む。コウノトリ育むお米養父支部の支部長。



はま けんじ
狭間 健治 さん
(NF Farm)

兵庫県明石市出身

・就農歴 10年目

・主な生産作物

ピーマン

ニンジン など

理論立てて農業に取り組む頭脳派。「笑顔になるおいしい野菜作り」が Motto。



あお き みゆき
青木 幸 さん
(wataya farm / segue)

兵庫県尼崎市出身

・就農歴 6年

・主な生産作物

多品目野菜

小麦

小麦を自身で製粉し、パンなど加工品にして販売している。珍しい野菜を多く栽培。



ほう まさなり
鮑 昌成 さん
(ほう農園)

兵庫県神戸市出身

・就農歴 3年目

・主な生産作物

ハウレンソウなど

おおや高原のルーキー。36棟のハウスでハウレンソウなど葉物類を栽培している。



なか え あきひろ
中永 彰弘 さん

養父市出身

・就農歴 1年目

・主な生産作物

ピーマン

中玉トマト など

今年4月から就農開始。あゆ公園の管理者と、2歳と4歳の子育てをしながら農業に励む。



昭和 62 年、標高 500 ～ 700m に造成された農業生産団地。葉物野菜などを育てる約 250 棟のハウスが並んでいます。鮑さんをはじめ生産者全員が“有機 JAS 認証”を取得している、養父市の有機農業を代表する産地です。“生産者継承”をしていて、設備はそのままに、農地を受け継いで長年生産が続けられています。



農業を、もっとみんなのものに。地域の資源をめぐらせ、暮らしに新しい選択を ——

1. 私たちが有機農業に挑む理由

—— まず、みなさんが農業を、そして有機農業を選ばれたきっかけをお聞かせください。

田村：僕は非農家出身で、元々「何かをゼロから作り出す仕事がしたい」という想いがありました。社会課題である耕作放棄地の増加や食料自給率の低下を知り、農業の可能性を感じたのが始まりです。「やるなら人がやってないことを」と思い、有機農業を選びました。

中永：僕も「やるなら難しいことに挑戦し、新しい価値を生み出したい」という想いが原点でした。実際に始めてみると想像以上の厳しさがありましたが、その探究心は原動力になっています。

谷村：僕は 40 歳頃、親族から引き継いだ空き家に田んぼが付いていたことがきっかけ。最初は慣行栽培（※1）でしたが「家族や自分が食べるお米は、より身体に良いものを作りたい」と考え、おおや有機農業の学校に通ったり、「コウノトリ育む農法」に取り組む学びを深めました。この地域は中山間地が多くて大規模化が難しいため、付加価値を高めて採算を合わせる手段としても無農薬・有機 JAS 認証（※2）を取得する栽培を選択しました。

狭間：僕は飲食業の経験から食への関心が強まり、農業の勉強を始めました。その中で有機農業に出会い、環境面など世の中の人のためになると考え、「一生の仕事にしよう」と決めました。有機農業への理解が深く、移住者も迎え入れてくれた大屋町へ移住・就農しました。

※ 1 慣行栽培…農薬や化学肥料を使用する栽培方法

※ 2 有機 JAS 認証…農薬や化学肥料を使用せずに育てられた食品であることを証明する農林水産省の認証制度。

青木：私は、こどもに豊かな自然の中で育ってほしい、自分たちが食べるものを自分で育てたいと思い、こどもが 3 歳の時に移住し、有機農業を本格的に学び始めました。農業を通じて自然と食をつないでいく循環型の暮らしを目指しています。

鮑：私はベランダ菜園での失敗をきっかけに本格的に農業を学びたいくなり、“おおや高原の第三者継承”という形で高齢農家さんから農地やハウス、技術を引き継ぎました。初期投資を抑えられたこと、家族の応援、研修中に食べた有機野菜のおいしさも背中を押してくれました。



2. 現場で直面する壁と、

仲間づくりの重要性

—— 実際に現場に立って感じる苦労や課題は何でしょうか？

中永：使える資材や手法に限られる中で、害虫や病害をどう防ぐかは常に大きな課題です。また、安定した水と広さを確保できる条件の良い農地を探す難しさも感じています。

鮑：近年は地球温暖化による高温化が深刻です。おおよそ高原の主力である夏場のホウレンソウ栽培が難しくなっていて、空心菜など暑さに強い品目の栽培など試行錯誤を続けています。ハウスの環境制御も台風や渇水などの自然災害との戦いで、近隣農家同士でリアルタイムの情報を共有し、助け合っています。

田村：栽培だけでなく、新規就農者の受入や仲間づくりも大切だと思っていて、僕自身、研修生を育てることで、独立後に仲間として連携し、生産量や品目数を増やして大口取引先につなげるなど販売に繋がっていると感じています。

3. 消費者とどうつながるか、

「表示」を超えた価値の共有

—— 作り手と買い手、お互いにとって良い関係を築くには何が必要でしょうか？

鮑：収穫体験で「おいしい！」と言ってもらえることはとても励みになります。

青木：直売はお客様の生の反応やニーズを知る貴重な機会です。

狭間：有機農業の推進には、日本の食を支える慣行農家さんへの敬意を忘れてはいけなくて、「有機だから」「有機 JAS マークがあるから」という理由だけで選んでもらうのではなく、まずは単純に「食べておいしい」と感じてもらうことが 1 番だと考えています。

青木：旬の味わいや五感で楽しむ感動を伝えたいですね。そこから、その背景にある栽培の工夫や地域の物語、文化とのつながりにも興味を持ってもらうのが理想です。



谷村：有機農業は手間がかかるし、有機 JAS 認証にはコストがかかる。どうしても慣行栽培のものと同価格で販売するのが難しい側面があります。

田村：独自の価値を理解してくださるファン層を広げ、生産者と消費者の双方が納得できる適正価格を定着させていくことが今後の課題です。

4. 地域循環と未来へのアイデア

—— 養父市で有機農業の輪（関係人口・理解者）をさらに広げていくためには、どうすればいいのでしょうか？

谷村：「養父市給食米」の構想を提案したいです。こどもたちが毎日食べる給食を通じて生産者や地域との繋がりを感じられるし、生産者の増加やモチベーション向上にも繋がると思います。

狭間：市内外の人に参加できる「年間通した実地型農業勉強会」を開催すれば、技術の学びを目的に養父市を訪れる人が増えて、新たな移住・就農のきっかけになるかもしれません。

青木：養父市には地域の資源を農業にいかし、そこから食や暮らしにつなげていける環境があります。山があって水が流れて里があって食べ物ができて……都会にはない豊かな自然と地域とのつながりがある恵まれた場所。この環境をいかして多様な選択肢を作ることが大切で、その 1 つとして有機農作物が身近な選択肢になっていけば嬉しいです。



つくる人、食べる人、未来をつなぐ

NPO 法人

アースファミリー

Earth Family 農と食と教育



養父市の有機農家が中心となって結成した「Earth Family 農と食と教育」（以下 Earth Family）。養父市の有機農産物の流通や普及に取り組む活動の大きな柱の1つが、こどもたちに有機野菜を食べてもらうための「オーガニック給食」です。給食センターと有機農家の間に入り、納品する野菜の調整や数量の取りまとめなどを行っています。

給食で取り扱う有機野菜

時期によって異なりますが、約 25 ～ 28 品目。給食センターからは毎月 10 日ごろに翌月の発注があり、まず有機農産物を優先して注文し、不足する場合は慣行栽培の野菜で補います。給食の献立表に「有機」と記載されている日は、その品目は 100%有機野菜を使っています。

流通にあたっては、数量の計算や経理などを Earth Family が担い、農家の事務負担を減らす工夫もしています。

一方で、給食への納品には難しさもあります。給食の調理や工程上、品目や数量、規格条件などは守らなければならない、生産者との調整が大変ですが、こどもたちに地元の農作物を食べてもらえるよう日々取り組んでいます。



慣行農家とのつながりも

Earth Family が運営する直売所「808 soil」。市の施設の管理運営を請け負っています。ここでは有機農産物だけでなく、慣行栽培の農産物も扱っています。当初は栽培方法の違いから農家同士に意見の違いが見られることもありましたが、丁寧に話をすることで有機農業への理解が広がっています。今では農薬の使用を減らしたり、有機栽培の資材を意識したりする生産者も増えてきたそうです。

「農業を進めるには慣行栽培も大切。有機だけを扱うのではなく、慣行農家のみなさんに理解してもらうことが、有機農業を広げるために必要



みなさんに 808soil へ集まってもらい、お話伺いました！



なこと」とみなさん話します。結果として、生産者の輪は少しずつ広がっています。

養父市の有機農業を全国へ——新たな取り組み

その野菜は養父市内だけでなく、市外にも販路を拡大しています。全但バスの空席を活用して農産物を運び取り組みを現在計画中です。さらに東京都港区の給食での活用も検討されるなど、京都で開催されたオーガニック関連の展示会への出展をきっかけに、他地域から「野菜を供給してほしい」という声が寄せられ、養父市の取り組みに注目が集まっています。

「買う意味」を伝えるために

活動が続ける中で見えてきたのは、消費者に「なぜ有機野菜を選ぶのか」を伝えることの大切さ。グループ員のほとんどが子育て世代ということもあり、環境や食料の「こどもたちの未来を守る」という想いから、有機農業や地産地消の意味を伝える活動をしています。

農業をしていない人も気軽に参加できるイベントを企画し、イベントをきっかけに農業や食に関心を持ち、「何を基準に野菜を選ぶか」を考える人が増えてほしい。「生産者と消費者が直接つながる場をつくる」ことも、Earth Family の大切な役割となっています。

「有機農業を広げたい」という思いを持つ人が集まり、農家だけでなく、デザイナー、住職、保育士など、さまざまな分野の人が関わってきたことが、現在の活動につながっています。

有機農業を「特別なもの」にするのではなく、地域の中で身近な選択肢にしていける。そのために、作る人、運ぶ人、食べる人がつながる仕組みづくりが続けられています。

808soil 養父市上野 1500 番地

9 時～ 16 時 30 分 / 年中無休
店内には新鮮な野菜や有機野菜、無添加のおかしなど、豊富な種類の食品が並んでいます。



← Instagram
商品紹介や
イベント情報を
発信中！



土を耕し、人をつなぎ、地域を育てる おおや有機農業の学校

レコード、カメラなど多趣味！

理事長の和田 祐之さんに
お話を伺いました！

有機農業を通して、人と地域をつなぐ

「有機農業を通して人と地域をつなぎ、こどもたちが誇れる町にしたい」そう話すのは、長年「おおや有機農業の学校」の運営に携わる和田さん。

大屋町では人口減少や市町合併などを背景に地域の機能が低下し、町の活気が失われたと感じたそう。地域をもう1度元気にすることを目的に、平成19年「おおや村役場の会」を立ち上げました。翌年、有機農業の研究者である保田 茂 先生(※)と出会ったことをきっかけに、有志が集まって食育や健康の勉強会を始めました。「おおや高原で有機野菜が作られているが、町の人々がそれを食べられるわけではない。それなら、自分たちで作ろう」そんな思いが広がり、平成23年に学校を設立。以来16年間、座学だけでなく、保田ぼかしを用いた土づくりや果菜類の栽培、刃物研ぎなど、実践を重視した学びを続けています。

学校をきっかけに、生産グループが生まれ、新規就農や移住につながった例もあり、有機農業が人と人をつなぐ場にもなっています。

自分たちにできることを続けていきたい

一方で、学校指導員の高齢化や資金面など、活動を続ける上での課題もあります。「これまで先生方から学んできたことを、今度は自分たちで続けていかないと」。和田さんは、学校の形をそのまま維持することだけにこだわらず、自分たちにできる方法を模索しています。

「有機農業は昔は当たり前できていたこと。続けられる方法がきっとあるはず」環境にやさしい農業が美しい農村をつくり、作る人も食べる人も楽しめる地域へ。「美しい桃源郷」を次の世代へ残すための取り組みが、大屋の地で続いています。



教室では「保田ぼかし」を使ってピーマン・ナスなどを栽培しています



(※) 保田 茂 さん
NPO 法人兵庫農漁村社会研究所理事長／神戸大学名誉教授
兵庫県豊岡市生まれ。有機農業研究の第一人者であり、独自に「保田ぼかし」を開発し、有機農業の普及を図る。おおや有機農業の学校をはじめ県内12教室で指導を行う。

養父市はどんなことをしているの？

給食センター 日々有機野菜を取り入れています！

有機野菜使用料	主な品目
令和5年度 1,847kg	ニンジン、ダイコン、ホウレンソウ
令和6年度 2,797kg	ニンジン、ダイコン、ホウレンソウ
令和7年度 3,239kg	タマネギ、キュウリ

季節の旬の野菜、栄養バランスを考えて毎月メニューを考えています。発注と収穫のタイミングが合うかどうかもありますが、有機野菜をできる限り使用し、今後も積極的な使用を考えています。

いつどんな野菜を使っているのかは、各家庭に配る献立表や給食の「ひとくちおたより」でお知らせしています！

毎日約1,600食を調理する給食センター。Earth Family から声がかかったことをきっかけに、令和4年度から少しずつ有機野菜の使用を始めました。

大きなテーマとして“地産地消”を掲げていて、有機野菜でも市内産や但馬産の野菜を使用しています。

養父市給食センター Instagram



今日のメニューや調理風景などを投稿しています！



給食センター こじま所長

ドライブのお供はクラシック！

事務局長の池田 一成さんにお話を伺いました！



有機農業を1つのきっかけに、 人が集う地域へ

大谷校区協議会が運営する「有機農業体験型農園」は、有機農業を学ぶだけでなく、人と人とのつながりを生み出す場となっています。

体験型農園のはじまりは地域の計画策定時に設けられた「農業・産業部会」で、人や環境に配慮した農業を進めようと、有機農業に取り組んだことがきっかけです。大谷校区協議会が目指すのは「共助・共生の地域づくり」。互いに助け合い、人と人との関係を築きながら、地域にある資源をつなぎ、広げていくことを大切にしています。そのため、有機農業は地域づくりの1つの手段として位置づけ、栽培方法は限定せず地域で生産されたものを販売するマルシェや、芋掘り、消費者との意見交換会など、さまざまな活動を通じて人が集まる機会をつくっています。

変わり続けることで発展していく

農園に関わる人も多様になりました。小さな子どもたちが農作業を体験したり、様々な事情を抱える人が周囲と一緒に作業したりするなど、農園が人と社会をつなぐ場所にもなっています。学校や団体とも連携し、これまで地域と接点がなかった人にも新たな居場所や関わりが生まれています。

こうした変化を生み出すために大切にしているのが、活動の形を固定しないこと。参加する人や地域の状況に合わせて受け入れ方を工夫することで、活動そのものも変化してきました。体験型農園の過去の参加者にもイベント案内をするなど、つながりを1度きりにしない工夫も続けています。有機農業を1つの入り口に、多様な人が集い、地域に新しい動きを生み出していきたいと考えています。



通常の教室と併せて芋掘り体験などイベントも実施しています



農林振興課 研修会やイベントなど、有機農業を広げる取り組み実施中！

牛ふんから良質な堆肥を作る『おおや堆肥センター』

牛ふんとモミガラなどの地域資源を活用して有機質堆肥を製造。春・秋に田んぼや畑へ堆肥散布を行っています。畜産業が盛んな養父市ならではの取り組みとして、地域資源を循環させる「有機の里づくり」を目指しています。

有機の輪を広げる合言葉『YAP』

養父市の人と環境にやさしい農業に関わる人を表す愛称です！研修会や販売イベントなど、この言葉を掲げて、作る人・買う人を増やす取り組みを実施しています。

みなさんに有機農業に触れてもらえる
取り組みをたくさん予定しています！

農林振興課 おぐらさん



イベントたくさん実施予定です！

各地域の文化祭でマルシェを開催！

関宮	10月24日(土)	
養父	10月25日(日)	各10時～16時(予定)
大屋	11月1日(日)	食育クイズラリーを 実施します♪
八鹿	11月7日(土)	

人と環境にやさしい農業フォーラム

テーマ「食卓×有機」
12月6日(日) 13時30分
場所：ビバホール

農業者研修会

テーマ「土壌分析」分析方法とデータの見方
令和9年1月20日(水)
場所：養父公民館

歳入・歳出の内訳を解説！



歳入

歳入合計は、令和6年度と比べ20億円（10.1%）の増額となりました。国庫支出金が7億円の増、繰入金が4億円の増、市債が4億円の増となり、主に関宮地域局周辺整備事業の実施に伴い、これらの財源が増額したことが要因です。

自主財源（市の基準による独自収入）

「市税」は、定額減税の終了や法人税割の増収などにより市税全体で7.7%増額、元気な養父づくり応援寄付金（ふるさと納税）など「寄付金」は43.6%増額しました。

依存財源（国や県の基準により市へ交付）

73.6%と大部分を占め、依然として足腰の弱い財政構造となっています。このうち「地方交付税」は令和6年度と比べ1.0%増額、「国庫支出金」は新しい地方経済・生活環境創生交付金の増などに伴い34.1%増額しました。

歳出

歳出合計は令和6年度と比べ19億円（9.8%）の増額となりました。関宮地域局周辺整備事業などにより「総務費」が15億円（38.3%）増額したことが主な要因です。

この他、「土木費」は道路橋りょう補修事業費や都市下水路事業費の増額などにより6億円（38.5%）増額、「商工費」はデジタルクーポン事業の実施などにより32.0%増額、「農林水産業費」は畜産振興対策事業費や地籍調査事業費の増により21.7%増額しました。



お金の使い道は右をご覧ください

市HP



決算の状況や健全化判断比率の状況など詳しい内容は市ホームページで公表しています。

問い合わせ

経営総務課 ☎ 079-662-3161

お金の使い道

物価高騰等対策関連事業 総額3億400万円

デジタルクーポン事業	1億1,639万円
定額減税に伴う調整給付金給付事業	8,249万円
子育て応援手当支給事業	5,253万円

総務費

南但広域行政事務組合負担金	11億7,956万円
交通政策事業	2億9,032万円
関宮地域局周辺整備事業	15億7,555万円

民生費

障害者総合支援給付費	7億6,977万円
公・私立認定こども園等運営事業	9億1,762万円

衛生費

公立八鹿病院組合負担金	13億6,995万円
うち経営支援のための特別負担金	2億6,961万円
やぶ医者プロジェクト事業	8,900万円
診療所会計繰出金	8,228万円

農林水産業費

有害鳥獣防護対策事業	4,923万円
畜産振興対策事業	1億915万円
地籍調査事業	1億9,949万円
森林環境譲与税関連事業	1億697万円

商工費

観光施設管理費	1億8,186万円
観光宣伝費	3,142万円
養父市の「食」を発信するイベントの開催など	

土木費

道路橋りょう維持補修事業	6億2,359万円
除雪対策事業	2億6,800万円
道路橋りょう新設改良事業	2億5,727万円
市道朝倉高柳線改良工事、小山朝倉新道線の測量・用地取得、杉の界橋工事など	

消防費

消防団関係事業	1億1,543万円
防災・災害対策事業	8,036万円

教育費

学校施設改修事業	9,642万円
公民館管理費	8,910万円

災害復旧費 1億2,705万円

令和5年8月の台風7号による被災箇所の復旧など

特別会計決算

特別会計とは、一般会計とは別に経理を行う会計のことで、国民健康保険特別会計など4会計を設置しています。令和7年度は全ての会計で黒字決算となりました。

会計名			歳入	増減率	歳出	増減率	差引
一般会計			219億3890万円	10.1%	209億3,640万円	9.8%	10億250万円
特別会計	国民健康保険	事業勘定	25億1,155万円	△2.0%	24億7,163万円	△2.6%	3,993万円
		大屋診療所施設勘定	1億1,011万円	△6.0%	1億1,011万円	△6.0%	0円
		大屋歯科診療所施設勘定	3,207万円	△10.9%	3,207万円	△10.9%	0円
		出合診療所施設勘定	4,778万円	△17.0%	4,778万円	△17.0%	0円
	養父歯科診療所特別会計		5,105万円	△5.4%	5,105万円	△5.4%	0円
	後期高齢者医療特別会計		4億8,800万円	4.2%	4億7,680万円	4.2%	1,120万円
	介護保険特別会計		37億8,488万円	△2.3%	37億5,544万円	△1.6%	2,944万円
	小計		70億2,545万円	△2.0%	69億4,488万円	△1.8%	8,057万円

公営企業会計決算

公営企業会計とは、独立採算制を原則とし、企業的特徴の強い事業を行う場合に設置する特別会計のことです。水道事業会計、下水道事業会計ともに赤字決算となりました。

会計名	区分	収入	増減率	支出	増減率	差引
水道事業会計	収益的収支	6億2,823万円	△16.1%	7億2,947万円	△4.9%	△1億124万円
	資本的収支	1億5,580万円	43.2%	3億5,673万円	15.4%	△2億93万円
下水道事業会計	収益的収支	10億8,951万円	2.7%	11億947万円	3.2%	△1,996万円
	資本的収支	7億729万円	△30.2%	10億1,744万円	△19.3%	△3億1,015万円

※各項目で端数処理をしているため、差引が合わないことがあります。 ※公営企業会計は税抜きで表記しています。

指標から見る財政状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政状況を判断するために設けられた、「健全化判断比率」と「資金不足比率」の状況を公表します。

健全化判断比率の状況

(単位：%)

指標	説明	令和7年度決算比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	一般会計等の実質的な赤字額が、標準的な財政規模に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標	—	13.17	20.0
連結実質赤字比率	全会計の実質的な赤字額が、標準的な財政規模に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標	—	18.17	30.0
実質公債費比率	一般会計等の借金の返済額だけでなく、公営企業会計への繰出金などを含めた市全体の借金の返済額などが標準的な財政規模に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標	8.1	25.0	35.0
将来負担比率	借金の残高など、将来負担すべき実質的な負債が標準的な財政規模に対してどのくらいの割合になるのかを示す指標	—	350.0	—

※実質赤字額、連結実質赤字額がない場合および将来負担比率が算定されない場合は、「—」としています。

4つの指標があり、「早期健全化基準」(黄信号)、「財政再生基準」(赤信号)の基準を1つでも上回った場合には、国や県の関与のもと財政健全化に取り組むこととなります。令和7年度決算では、いずれの指標も早期健全化基準、財政再生基準を下回っています。

資金不足比率の状況

(単位：%)

会計名称	令和7年度決算比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
下水道事業会計	—	20.0

※資金不足額がない場合は、「—」としています。

公営企業の経営健全化を判断する指標で、資金不足額(一般会計等の実質赤字額に相当する額)が営業収益などに占める割合をいいます。経営健全化基準以上となった場合には、経営健全化計画を策定し、経営の健全化に取り組まなければなりません。令和7年度決算では、資金不足が生じた会計がなかったため、該当はありません。

職員給与の状況

採用試験の状況や諸手当などの詳しい内容は、市ホームページで公表しています。
問い合わせ 経営総務課 ☎079-662-3161

職員の平均給料月額、平均年齢

	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	347,300円	43.8歳
技能労務職	317,800円	46.5歳

※令和8年4月1日現在、※給料とは諸手当を除く基本給のことです。

ラスパイレス指数の状況

令和7年度	96.9
令和6年度	96.6

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を「100」とした場合の地方公務員の給与水準を表す値です。

市HP



〈暮らし〉 万が一に備えた重要情報の伝達訓練です、ご理解とご協力をお願いします。

Jアラート緊急地震速報訓練を実施します！

Jアラート（全国瞬時警報システム）で国から送られてくる「緊急地震速報」や「武力攻撃」などの重要情報を、防災行政告知システムでいち早くお知らせしています。

＼ Jアラートによる緊急地震速報訓練を行います ＼

▶ 日時 11月5日（木）10時頃

訓練時は、大きなチャイム音と音声流れます。「訓練」ですのでお間違えないようお願いします。



問い合わせ 防災安全課 ☎ 079-662-2899

〈暮らし〉 〈イベント〉 身近な事例を通して、気づきや対処法を楽しく学ぶ

身近にあるハラスメントについて考えよう

「これってハラスメント？」と迷ったことはありませんか？ハラスメントは、地域活動や日常のさまざまな場面で起こりえます。令和7年度に実施した人権に関する市民アンケートでもハラスメントへの関心度が高まっています。誰もが安心して関われる地域づくりについて一緒に考えましょう。

- ▶ 日時 10月24日（土）13時30分～15時30分
- ▶ 場所 八鹿老人福祉センター
- ▶ 定員 40人程度（先着順）
- ▶ 申込 10月21日（水）までに電話



問い合わせ 人権推進課 ☎ 079-662-7601

〈暮らし〉 〈イベント〉 1人1人の価値観に寄り添った講演会をお届けします

養父市人権フェスティバル

「LGBTQって何だろう？」「自分の性別はマイノリティなのかな？」そんな疑問を抱えた経験がある人へ。今年の人権フェスティバルでは、セクシュアルマイノリティへの疑問や1人1人の価値観に寄り添った講演会をお届けします。

講演会の前には、えむきっどによるダンス発表と小・中学生による人権作文発表があります！

- ▶ 日時 11月6日（金）18時30分（開場18時）
- ▶ 場所 おおやホール
- ▶ 料金 無料 ▶ 申込 不要



＼ LGBTQ 活動家のお2人を講師にお招きします ＼



はな かいん ひめこ 花華院 姫子さん



せ しる CECILさん

問い合わせ 大屋地域局 ☎ 079-669-0120

広告

新車市場
SHINSHAICHIIBA

人気の新車が
月々1.1万円～ (税込)

全部コミコミ!!

車両代 税金
車検代 マット
メンテナンス バイザー

車の買取もお任せ! 新車に乗るならベルテックス! 新車市場あさご店 079-670-2277

子育て

令和9年度 認定こども園・保育所入園（所）、学童クラブ入所

申込期間 10月19日（月）～11月20日（金）※土・日・祝日はオンラインのみ

※育休復帰による年度途中の入園（所）、特定期間のみ利用希望の場合も、この期間に申し込みください。

※年度途中での申し込みは、希望に添えない場合があります。

※すでに入園（所）している場合も申し込みが必要です。

認定こども園・保育所入園（所）

- ▶ 対象施設 【公立】小佐保育所、伊佐・宿南・三谷・広谷・養父・大屋・関宮こども園
【私立】たいようこども園、認定こども園童和こども園、日光認定こども園
- ▶ 対象者 市内在住で、令和9年4月1日以降に認定こども園・保育所への入園（所）を希望する乳幼児
- ▶ 申込 各認定こども園・保育所または子育て応援課に書類を提出、またはオンライン申請
- ▶ 提出書類 ①教育・保育給付認定申請書兼入園申込書兼現況届 ②保育を必要とする証明書（2・3号認定のみ）
③個人番号申告書（新規申込のみ）など ※その他必要書類は入園のしおり、市HPをご確認ください。
- ▶ 書類配布 各認定こども園・保育所、子育て応援課、市民課、大屋・関宮地域局
※市ホームページからもダウンロードできます。
- ▶ 利用調整 申し込みが定員を超える場合は、世帯の状況により利用調整を行います。添付漏れ、記載漏れのないようにお願いします。調整の結果、第1希望の施設に入園（所）できない場合があります。

認定の区分	1号認定	満3歳以上で幼児教育のみを希望（認定こども園）
	2号認定	満3歳以上で保護者の就労等により保育を利用（認定こども園・保育所）
	3号認定	満3歳未満で保護者の就労等により保育を利用（認定こども園・保育所）

市HP
こども園・保育所

学童クラブ入所

- ▶ 対象施設 八鹿、高柳、伊佐、宿南、建屋、広谷、養父、大屋、関宮学童クラブ
- ▶ 対象者 留守家庭で、令和9年4月1日以降に入所を希望する市内の小学校、義務教育学校前期課程の児童
- ▶ 申込 各学童クラブ、子育て応援課に書類を提出、またはオンライン申請
- ▶ 提出書類 ①学童クラブ入所申請書、②誓約書、③就労等証明書
※その他必要書類は、就労等証明理由により異なります。詳しくは入所のしおりをご確認ください。
- ▶ 書類配布 各学童クラブ、子育て応援課、市民課、大屋・関宮地域局 ※市HPからもダウンロードできます。

問い合わせ 子育て応援課 ☎ 079-664-0315

市HP
学童クラブ

八鹿町内 墓地分譲中 広告

見学をご希望の方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

戒名追加彫り、承ります。

迅速、丁寧に承っております。

石工一級技能士 はり石一級技能士
有限会社 **藤原石材**

八鹿店 養父市八鹿町八鹿528-1 TEL 079-662-6354

見積無料 地域密着 女性在籍 出張買取もお任せください！ 広告

遺品整理・不用品回収

☎ **0120-17-1551**

LINEからもお気軽にご相談いただけます

但馬ecoツール

〒667-0321 養父市大屋町蔵垣233

子育て

特色ある取組で1人1人の個性をいかす

小規模特認校 建屋小学校の児童募集をしています！

建屋小学校では、ALT（外国語指導助手）の常駐による日常的な英語活動など特色ある英語教育や、兵庫県立ピッコロ劇団による演劇指導、地域・保護者による体験活動などを通して、表現力や豊かな心を育みます。少人数ならではの、児童1人1人に寄り添ったきめ細かな指導を行っています。

転入学希望の方は… 随時行っている学校長との転入学希望面談を受けた上で、11月20日（金）までに「指定校変更申請書」をこども学び課または建屋小学校へ提出してください。

＼こんな学校活動をしています！／



兵庫県立ピッコロ劇団の演劇指導による表現力の育成



地元農家と連携したいちご収穫体験や田植え体験を通したふるさと学習



オンライン英会話で外国人講師と対話する英語学習



地域や保護者が運営する英語ブースを回るイングリッシュマラソン

ALT が常駐しているので日常的にネイティブな英語にふれる機会も多く、1年生から体験を通して英語学習をしている他、多様なふるさと学習にも取り組んでいます。

小学校「小規模特認校」ページ
詳しくは建屋小学校ホームページをご覧ください！



問い合わせ

こども学び課 ☎ 079-664-1627
建屋小学校 ☎ 079-666-0240

子育て

イベント

歴史を学べるキッズツアー

「ふるさと文化歴史ツアー」参加者募集！

文化財展示室の見学や、八木城跡探訪、火打石体験など、体験をしながら歴史と史跡を学べます。

（雨天の場合、八木城跡探訪を玉作り体験へ変更）

▶ 日時 11月22日（日）8時30分～15時

※やぶ市民交流広場に8時30分までに集合

▶ 料金 無料 ▶ 定員 15人

▶ 対象 市内小学生（推奨：小学4年生以上）

▶ 申込 11月15日（日）までに申し込みフォームから

▶ 持ち物 筆記用具、ノート、タオル、飲み物、弁当

▶ 服装 動きやすい服装、帽子、運動靴（あれば登山靴）、リュック

▶ その他 保護者同伴も可能。

1～3年生が参加する場合は保護者同伴が望ましいです。



申込フォーム

問い合わせ

やぶ市民交流広場 ☎ 079-662-0070

子育て

こどもたちの教育環境を考える

養父市学校園所整備（再編）計画案の説明会を開催します

市が現在策定中の養父市学校園所整備（再編）計画案について、子育て中の保護者のみなさんから、これからの学校園所のあり方へのご意見をいただくため、説明会を開催します。ぜひご参加ください。

＼ご都合のよい日程でお越しください。／

10月27日（火） 19時～	広谷小学校	11月19日（木） 19時～	宿南小学校
10月29日（木） 19時～	養父小学校	11月25日（水） 19時～	八鹿小学校
11月2日（月） 19時～	大屋小学校	11月26日（木） 19時～	関宮学園
11月10日（火） 19時～	建屋小学校		
11月12日（木） 19時～	高柳小学校		
11月16日（月） 19時～	伊佐小学校		



※11月下旬から12月にかけて、市内4会場で市民のみなさんのご意見をお聞きするための説明会を開催します。日程が決まりましたらお知らせしますので、ぜひご参加ください。

問い合わせ 教育課 ☎ 079-664-0282

イベント

あなたが次世代ハンター！

猟友会・活動体験ツアー 参加者募集

地元の自然を守る地域貢献のやりがいと、豊かな自然の恵みが実感できる、そんな魅力あふれる猟友会の活動を体験しませんか？

シカの食害森林観察、わなの見回り、止め刺し・解体の見学、ジビエBBQ、猟師との懇談会を行います。

- ▶ 日時 11月14日（土） 13時～18時
- ▶ 場所 口三谷区山里を再生する会 活動地
- ▶ 料金 無料
- ▶ 対象 17歳以上 ▶ 定員 10人程度
- ▶ 申込 11月4日（水）までに申し込みフォーム
または電話から

申し込みは市HPにある申し込みフォームから！

問い合わせ 環境推進課 ☎ 079-664-2033

市HP



募集

みなさんの図書館利用について教えてください

図書館アンケート調査へのご協力をお願いします

みなさんの図書館利用状況について、アンケート調査を実施します。ご回答いただいた内容は、「養父市立図書館の基本的運営方針」に活用するとともに、今後の図書館運営の参考にさせていただきます。この目的外での使用はいたしません。

- ▶ 調査期間 11月13日（金）まで
- ▶ 回答方法 下の二次元コードを読みこんで
回答フォームから



回答はこちらから！

匿名での回答で、3分程度で完了します。

← 回答フォーム

問い合わせ やぶ市民交流広場 ☎ 079-662-0070



イベント **おいしい食事と新しい出会い**

養父市出会いの秋 婚活イベントを開催します！

婚活イベントへの参加が初めての人も大歓迎です！新しい一歩を踏み出してみませんか？

昼の部 新しい出会いを求める人におすすめ！

専門家によるコーヒーのドリップレッスンと和洋菓子を楽しみながら交流します。

- ▶ 日時 11月21日（土）13時～15時30分
- ▶ 場所 谷常LABO&SALON
- ▶ 料金 3,500円
- ▶ 対象 24歳～34歳の独身男女
- ▶ 定員 男女各10人（計20人）

夜の部 真剣な出会いを求める人におすすめ！

おいしい食事を楽しみながら参加者全員とゆっくり交流できるイベント。

- ▶ 日時 11月21日（土）17時30分～20時
- ▶ 場所 Cafe&Sweets Buzz
- ▶ 料金 4,000円
- ▶ 対象 35歳～45歳の独身男女
- ▶ 定員 男女各10人（計20人）

- ▶ 申込 どちらの部も11月7日（土）までにイベント公式LINEに友だち登録して、お申込みください。

詳細やお申し込みは市ホームページをご確認ください！→

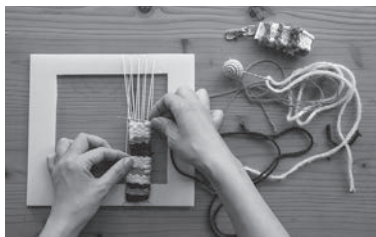
問い合わせ やぶぐらし未来協創課 ☎ 079-662-3172

市 HP



イベント **10代～30代の方必見！**

手織りワークショップに参加しませんか？



ファッションデザイナーの村松さん（and wool）を迎えて、色や素材、太さの異なる様々な毛糸を使い、小さな手織り作品をつくるワークショップです。完成した作品はキーホルダーやしおりとして楽しめます。

ものづくり初心者や親子での参加も大歓迎！ワークショップ終了後は同年代の参加者同士の交流時間もお楽しみください♪

- ▶ 日時 11月7日（土）10時～11時30分
- ▶ 場所 発酵とオーガニックのお店 soya
- ▶ 料金 1,000円（材料費、ドリンク込み）
- ▶ 対象 39歳以下
- ▶ 定員 10人 ※応募者多数の場合は抽選
- ▶ 申込 10月31日（土）までに申し込み。申し込み方法は、市ホームページをご覧ください。

このイベントは「養父市提案型市民協働事業」で実施しています。
団体：やぶ衣×食×住×カルチャー発酵推進協議会

市 HP



問い合わせ やぶぐらし未来協創課 ☎ 079-662-3172

広告

家族葬のことならお問合せください
葬儀会館 セレーナ **堀谷葬祭**
ホームページから簡単お見積り
養父市上野1239-1 お見積りはこちら →
☎ 0120-21-0268 （24時間受付）

広告

鉄筋基礎コンクリート施工の店
(株) 荒田 石材
お墓のリフォーム、墓地移転、お墓の撤去、処分なども承ります。
お気軽にお問い合わせ下さい。
☎ 0120-081-636
養父市大屋町夏梅133 TEL.079-669-1636

イベント

養父市の「食」が大集合！

YABU フード EXPO 2026

養父市の魅力的な「食」が集まるイベント「YABU フード EXPO2026」を今年も開催！

養父市の特色あるグルメや特産品など約 50 のブース出店や、ステージでは「朝倉山椒大声選手権」をはじめとする楽しい企画が盛りだくさんです。

日時 **11月15日(日) 10時～16時**

養父市のおいしいフードがたくさん！
ご家族、お友達みんなで遊びに来てね！



- ▶ 場所 やぶ市民交流広場 ※雨天開催、荒天中止
- ▶ 料金 入場無料
- ▶ 交通 駐車場に限りがあります。
養父市役所、JAたじま八鹿支店から運行するシャトルバスをご利用ください。

問い合わせ 商工観光課 ☎ 079-664-0285

募集

認知症予防に！地域貢献に！

「60 歳からの読み聞かせ講座」受講者募集

元気に楽しく歳を重ねていくための「生きがい」として、絵本の読み聞かせを始めてみませんか？

※受講後、必ずしもボランティアとして活動する必要はありません。

▶ 日時 12月5日(土) 14時～16時

▶ 場所 養父公民館 ▶ 料金 無料



- ▶ 講師 笹倉 剛さん(神戸親和大学 文学部国際文化学科教授)
- ▶ 対象 おおむね60歳以上の人
- ▶ 定員 40人(定員になり次第受付終了)
- ▶ 申込 12月1日(火) までに
申込フォームまたは電話

申込フォーム



問い合わせ 養父公民館 ☎ 079-664-1141

イベント

健康づくりのポイントを学ぼう

医師から学ぶ 健康教室

第3回『その症状大丈夫？～脳梗塞治療の最前線と身近な異変に潜む重篤な疾患～』

脳梗塞の治療法や、頭痛・めまいなどに潜む危険な病気のサインを医師が解説します。

講師 福森 豊和 医師(公立八鹿病院 脳神経外科)

▶ 日時 11月9日(月) 14時～15時

第4回『健康診断、持ってきて！

～結果の見方解説～』

「主治医に『大丈夫』と言われたけど…」そんな疑問も解決！数値の見方や健康管理のコツを解説します。

講師 作永 瑞希 医師(公立八鹿病院 内科)

▶ 日時 11月17日(火) 14時～15時



共通事項

- ▶ 場所 八鹿老人福祉センター
- ▶ 料金 無料 ▶ 定員 30人程度
- ▶ 申込 期限までに申し込みフォームまたは電話

▶ 申込期限

第3回：11月6日(金)

第4回：11月13日(金)

両方こちらからお申し込みください！

申込フォーム ➡



問い合わせ 健康医療課 ☎ 079-662-3167

健康

補助

インフルエンザ・新型コロナ ワクチン費用を助成します

養父市に住民登録があり下記に該当する人は、ワクチン接種の助成を受けられます。

- ▶ 手続き 養父市、朝来市、豊岡市(日高クリニック、出石医療センターは除く)の医療機関で接種する場合は手続き不要。それ以外の医療機関で接種する場合は手続きが必要です。
- ▶ 接種方法 医療機関で予約の上、接種してください(予診票は医療機関にあります)
- ▶ 持ち物 住所・生年月日がわかるもの(マイナンバーカード、医療受給者証など)
受診券または助成対象者証明書(市から届いている人)・母子健康手帳

インフルエンザ 実施期間 10月1日(木)～令和9年1月31日(日)

種別	対象者	自己負担額	助成回数
定期	65 歳以上の人	1,100 円 (市外の医療機関は異なる場合があります)	1 回
	60 歳から 64 歳で、心臓・腎臓・もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある身体障害者手帳 1 級相当の人(※ 1)		
任意	60 歳から 64 歳で、上記の身体障害者手帳 2 級を所持する人(※ 2)	接種費用から助成額 2,000 円を差し引いた金額	1 回
	59 歳以下で上記の身体障害者手帳 1・2 級を所持する人(※ 2)		
	母子健康手帳を交付されている妊婦(※ 2)	自己負担なし	経鼻：1 回 皮下注射：12 歳以下 2 回 13 歳以上 1 回
	生後 6 カ月～小学生(経鼻は 2 歳から)		
	中学生・高校生	接種費用から助成額(経鼻 4,000 円、皮下注射 2,000 円)を差し引いた金額	1 回
	下記のいずれかの医療受給者証所持者 ・ 特定疾患医療受給者証 ・ 特定医療費(指定難病)受給者証 ・ 特定医療費(小児慢性)受給者証 ・ 先天性血液凝固因子障害等医療費受給者証	接種費用から助成額 2,000 円を差し引いた金額	1 回

新型コロナウイルス感染症 実施期間 10月1日(木)～令和9年3月31日(水)

対象者	自己負担額	助成回数
65 歳以上の人	4,000 円 ※市外の医療機関は異なる場合があります	1 回
60 歳から 64 歳で、心臓・腎臓・もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある身体障害者手帳 1 級相当の人(※ 1)		

- ・(※ 1)の人には「受診券」、(※ 2)の人には「助成対象者証明書」を送付します。
- ・上記に該当する生活保護世帯に属する人は全額公費負担です。



問い合わせ

健康医療課 ☎ 079-662-3167

くらし

デマンド交通実証実験を行うにあたって

関宮ふれあいバスのダイヤを一部変更します

ふれあいバスをご利用の際はご注意ください。

変更期間：11月1日（日）～令和9年1月31日（日）

下の時刻表の、緑色の文字全てが運休対象です /

★土日祝、年末年始は全便運休 ※学休日運休

ハチ高原→出合ターミナル・関宮地域局

停留所名	1便※	2便	3便	4便
ハチ高原	7:07	8:33	12:56	15:35
別宮上	7:15	8:41	13:04	15:43
別宮	7:17	8:43	13:06	15:45
葛畑スキー場	7:21	8:47	13:10	15:49
葛畑	7:25	8:51	13:14	15:53
鹿倉口	7:27	8:53	13:16	15:55
出合	7:31	8:57	13:20	15:59
出合ターミナル	7:35	9:01	13:24	16:03
関宮学園	—	—	13:32	—
ふれあい関宮学園	7:44	—	—	—
関宮地域局	7:47	—	13:34	—

関宮地域局・出合ターミナル→ハチ高原

停留所名	1便	2便	3便	4便	5便※
関宮地域局	—	14:52	—	—	—
ふれあい関宮学園	—	14:55	—	—	—
関宮学園	—	—	—	—	—
出合ターミナル	12:35	15:04	16:28	17:37	18:35
出合	12:36	15:05	16:29	17:38	18:36
鹿倉口	12:31	15:10	16:34	17:43	18:41
葛畑	12:33	15:12	16:36	17:45	18:43
葛畑スキー場	12:37	15:16	16:40	17:49	18:47
別宮	12:41	15:20	16:44	17:53	18:51
別宮上	12:43	15:22	16:46	17:55	18:53
ハチ高原	12:53	15:32	16:56	18:05	19:03

轟・鵜縄→出合ターミナル・関宮地域局

停留所名	1便※	2便	3便	4便
轟	7:13	8:39	12:52	15:31
鵜縄公会堂前	7:26	8:52	—	—
鵜縄	7:27	8:53	—	—
安井	7:28	8:54	—	—
出合上	7:31	8:57	—	—
出合ターミナル	7:35	9:01	13:15	15:44
関宮学園	—	—	—	—
ふれあい関宮学園	7:44	—	—	—
関宮地域局	7:47	—	—	15:54

関宮地域局・出合ターミナル→鵜縄・轟

停留所	1便	2便	3便	4便	5便※
関宮地域局	—	14:52	16:15	—	—
ふれあい関宮学園	—	14:55	16:18	—	—
関宮学園	—	—	—	—	—
出合ターミナル	12:35	15:04	16:27	17:35	18:15
鵜縄公会堂前	12:34	15:13	16:36	17:44	18:24
鵜縄	12:35	15:14	16:37	17:45	18:25
安井	12:36	15:15	16:38	17:46	18:26
出合上	12:38	15:17	16:40	17:48	18:28
轟	12:49	15:28	16:51	17:59	18:39
出合ターミナル	13:05	15:44	—	—	—
関宮地域局	—	15:54	—	—	—

市 HP



ダイヤ変更期間中は、デマンド交通をご利用ください。

デマンド交通の利用方法など、詳細は市ホームページをご確認ください。

問い合わせ

土地利用未来課 ☎ 079-664-1410

選挙

みなさまからのご意見をお願いします

選挙の期日前投票所 設置期間について検討しています

期日前投票は期間の後半に投票が集中する傾向があり、また就労形態の変化などから投票管理者や立会人の確保が難しくなりつつあります。有権者のみなさんの投票機会を確実に確保しつつ、利用実態に合わせた効率的で適正な投票所運営を進めるため、市民アンケートを実施します。

▶ アンケート実施期間 11月13日（金）まで

アンケートフォーム

▶ 回答方法 専用フォームまたは回答用紙から。用紙は経営総務課、各地域局で配布しています。



問い合わせ

養父市選挙管理委員会 ☎ 079-662-3161

切り取ってお使いください

くらしのカレンダー 11月

一部12月開催のものあり

	事業名	日時	場所	内容	問い合わせ
健康	こころのケア相談	11月10日(火) 13時30分～16時30分	養父公民館	精神科医による個別相談(無料)	健康医療課 ☎ 079-662-3167
	心をほぐす カウンセリング	11月13日(金) 13時30分～16時30分	養父公民館	公認心理師による個別相談(無料)	
	市民ドック	11月15日(日) 8時～11時30分	養父公民館	生活習慣病を防ぐ「特定健診」(血液検査・尿検査・血圧など)や「がん検診」などを同日受診できます。がある日はレディース検診(乳がん検診・子宮頸がん検診)があります。	
子育て	たまひよサロン	11月10日(火) 10時～11時30分	やぶ保健センター	妊婦から生後1歳までの親子で参加でき相談や交流ができます。	子育て応援課 ☎ 079-664-0315
	おいしゃさんの 発達相談	11月10日(火) 14時～17時	やぶ保健センター	お子さんの発達、発育、心理面、就学などの相談をお受けします。	
	イライラしない 子育て講座	11月15日(日) 10時～11時30分	やぶ保健センター	ベビー期(0～2歳)の子育てのコツをお伝えします。 ※託児あり	
	ファミサポ まかせて会員講習会	11月6日(金) 9時～16時30分	養父公民館	ファミサポ会員や子育て支援に関心のある方への講習会です。	
くらし	人権相談	11月13日(金) 9時～11時30分	養父公民館	家族や職場の問題、差別、いじめなど身近な人権に関する困りごとについて、人権擁護委員が相談に応じます。	人権推進課 ☎ 079-662-7601
			関宮公民館		
	行政相談	11月18日(水) 9時～11時30分	大屋市民センター	行政相談委員が国や県が関わる県や市などの業務に対する苦情、意見などを受け付け、その解決や実現の促進を図ります。	
			関宮公民館		
		11月21日(土) 9時～11時30分	やぶ市民交流広場		
			養父公民館		
	土地家屋調査士による相談会	11月21日(土) 13時30分～16時	豊岡市民プラザ	土地建物登記、土地境界に関する相談(無料) 【予約】前日17時までに電話	兵庫県土地家屋調査士会但馬支部 ☎ 0796-42-4734
	司法書士による法律相談	12月5日(土) 13時～16時	和田山ジュピターホール	相続、登記、多重債務など、司法書士へ相談(無料・6組限定) 【予約】相談日2日前の17時までに電話(平日のみ)	兵庫県司法書士会但馬支部 ☎ 0796-23-7817

広告



TSURUGIKAIKAN

お葬儀まるごと 解決相談センター

つるぎ会館 養父市八鹿町国木133-1

＼ご本人も残された家族も困らない／

お葬儀の前からその後にも起こる
さまざまな問題をまるごと解決する
養父市で唯一のご相談サポート体制

お気軽にご相談ください 365日24時間対応



0120-62-5909



information

いろいろなお知らせ

お悔み申し上げます

8月届出分（敬称略）

割愛させていただきます

兵庫県の最低賃金が 1,172 円に改正されました

くらし

令和 8 年 10 月 1 日から時間額 1,172 円（改正前 1,116 円）に改正されました。最低賃金はパートタイマー、アルバイトなど全ての労働者に適用されます。

問い合わせ 兵庫労働局労働基準部賃金室 ☎ 078-367-9154
但馬労働基準監督署 ☎ 0796-22-5145

“ちょっと”預かってくれる里親さん募集

子育て

「里親」と聞くと、赤ちゃんから成人になるまで育てるイメージはありませんか？実は、数日から数カ月の短期間だけこどもを預かる人や、週末交流する人など、様々な里親がいます。家庭で暮らせないこどもたちには「里親」が必要です。安心して過ごせる居場所を地域全体で支えるため、この機会に里親について考えてみませんか？

10 月は「里親月間」です！里親に興味のある人は
お問い合わせ、または HP をご覧ください。



←
まんまる
HP

問い合わせ 南但愛育会 里親支援センターまんまる ☎ 079-668-9600
子育て応援課 ☎ 079-664-0315

兵庫県立農業大学校 学生募集

募集

兵庫県立農業大学校の令和 9 年度の学生を募集しています。募集要項は農林振興課でも配布しています！

有機農業課程（有機農業アカデミー）

- ▶ 募集人員 10 人 ▶ 教育期間 1 年（通学制）
- ▶ 受験資格 ①高等学校を卒業、または卒業見込みの人など（年齢上限なし）
②有機農業に関心を持ち、基礎的な技術・知識を持つ人
- ▶ 試験科目 筆記（小論文）、面接
- ▶ 試験会場 兵庫県立農業大学校
- ▶ 試験日 中期：12 月 22 日（火） 後期：令和 9 年 1 月 29 日（金）
- ▶ 出願期間 中期：11 月 11 日（水）～12 月 10 日（木）
後期：令和 9 年 1 月 4 日（月）～1 月 21 日（木）

農産園芸課程・畜産課程

- ▶ 募集人員 40 人 ▶ 教育期間 2 年（全寮制）
- ▶ 試験日 一般前期：11 月 25 日（水） 一般後期：令和 9 年 3 月 9 日（火）
- ▶ 出願期間 前期：10 月 28 日（水）～11 月 16 日（月）まで
後期：令和 9 年 2 月 12 日（金）～2 月 22 日（月）

問い合わせ 兵庫県立農業大学校教務課 ☎ 0790-47-1551

詳しくは HP を
ご確認ください！



←学校 HP
有機農業アカデミー



←学校 HP
農産園芸・畜産

県立但馬技術大学校 令和 9 年度 学生募集

募集

詳しくはホームページをご覧ください。

詳しくは学校 HP を
ご覧ください↓

▶ 募集学科

2 年制：自動車工学科
建築工学科

1 年制：機械製造学科



- ▶ 試験日 11 月 14 日（土）
- ▶ 募集期間 11 月 6 日（金）まで

問い合わせ 県立但馬技術大学校
☎ 0796-24-2233

出張年金相談会を 養父公民館で開催します

くらし

豊岡年金事務所の職員が年金の手続きや相談を受け付けます。事前予約が必要です。(先着 10 枠)

- ▶ 日時 11 月 17 日 (火) 10 時～16 時
- ▶ 場所 養父公民館 ▶ 料金 無料
- ▶ 持ち物 基礎年金番号が分かるもの、身分証明書
(マイナンバーカード、運転免許証など)
- ▶ 申込 10 月 16 日 (金) 電話にて受付開始、
定員に達し次第受付終了

問い合わせ 豊岡年金事務所 ☎ 0796-22-0948

「ねんきんネット」で未来の 人生設計を考えてみませんか？

くらし

11 月 30 日 (いいみらい) は年金の日です。

「ねんきんネット」では、お持ちのスマートフォンやパソコンで、自身の年金記録を確認できます。

また、将来の受給見込額も、年金記録に基づき様々なパターンで試算できます。詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧ください。豊岡年金事務所へお問い合わせください。

問い合わせ 豊岡年金事務所

☎ 0796-22-0948



ねんきん
ネット HP

「播但道フォトコンテスト 2026」 開催中！

募集

播磨地域と但馬地域の魅力再発見！播但道を走って、魅力いっぱいの播磨地域と但馬地域を移動しながら観光などしてみませんか？

あなたが見つけた「播但道のある風景」や「播但道沿線市町の風景」をテーマにした写真を撮って、ぜひご応募ください。入賞 16 作品にはクオカードを進呈！たくさんのご応募お待ちしております！

- ▶ 募集期間 11 月 30 日 (月) まで
- ▶ 申込 ホームページにある応募専用
フォームまたは郵送

問い合わせ 兵庫県道路公社 経営企画課

☎ 078-232-9635

コンテスト HP ↑



納めた国民年金保険料は 全額が社会保険料控除の対象です

くらし

年末調整や確定申告で、令和 8 年中に納めた国民年金保険料の社会保険料控除を受けるためには「社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書」が必要です。

控除証明書は次のスケジュールで日本年金機構から対象者へ送付します。

- ① 令和 8 年 1 月 1 日～9 月 30 日に保険料を納付した人…10 月下旬～11 月上旬
 - ② 令和 8 年 10 月 1 日～12 月 31 日に保険料を納付した人 (①対象者は除く) …令和 9 年 2 月上旬
- マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると、マイナポータルの「お知らせ」で電子データを受け取ることができます。電子送付は、郵送よりも早く受け取ることができます。登録を行うと、書面の郵送は停止されます。

問い合わせ 年金加入者ダイヤル (ナビダイヤル)

☎ 0570-003-004

公立豊岡病院組合 医師修学資金貸与医学生の募集

募集

詳しくはホームページをご覧ください。

- ▶ 申込期間 11 月 2 日 (月) ～11 月 30 日 (月)
- ▶ 申込手順 ホームページから提出書類をダウンロードし、期限内に郵送などで提出
- ▶ 面接試験 12 月 14 日 (月) 13 時 30 分～

問い合わせ 公立豊岡病院組合

人材育成・研修支援センター

☎ 0796-22-6111



詳細の確認や書類ダウンロードは組合の HP をご覧ください↑

「第21回但馬検定」受検者募集！

募集

受検を通して但馬の魅力を再発見できる但馬検定を実施します。

- ▶ 日時 12 月 6 日 (日) 10 時 30 分から (予定)
- ▶ 会場 県立但馬長寿の郷 他
- ▶ 受検料 1,000 円
- ▶ 申込 11 月 6 日 (金) までに申し込みフォーム
または申込書を郵送、FAX で申し込み

問い合わせ (公財) 但馬ふるさとづくり協会

☎ 0796-24-2246

FAX 0796-24-1613

申し込みは HP 「ザ・たじま」から→



《 10 月は季節が変化する月です 》

今回は、気温や日照時間の変化が体調に与える影響と対策をお伝えします。不調を感じやすくなる原因はいくつかあげられます。

朝晩の気温差が大きくなる

気温差が 10 度以上になると体が変化に対応しきれず、自律神経のバランスが乱れやすくなります。

湿度が急激に低下する

湿度が 50%を下回ると、鼻や喉の粘膜が乾燥し、ウイルスの侵入を防ぐバリア機能が低下します。

日照時間が短くなる

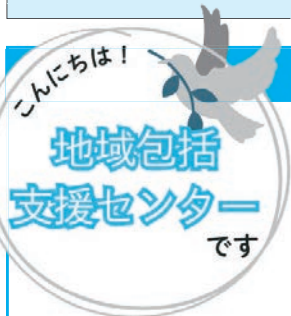
太陽を浴びる時間が少なくなるとセロトニン（脳の神経伝達物質の 1 つ）の分泌量が減り、気分の落ち込みや集中力の低下につながります。

日々の生活の中で、できる対策があります



- 朝晩の気温の変化には、**薄手の衣類を重ね着**し、気温の変化に合わせて、こまめに脱ぎ着できるようにしましょう。
- **首、手首、足首の「3つの首」を温めると体感温度を 2～3 度上げることができ**、身体を冷やしにくくなります。
- 室内では、**室温管理と加湿**を心がけましょう。
- 起床後はカーテンを開けて、部屋を明るくして、少しの時間でも、**朝の太陽を浴びる**ように心がけましょう。曇りの日でも効果は十分です。

これからの季節、自分の身体が快適に過ごせるように、季節の変化を感じながら、身の回りの環境や習慣を整えてみてはいかがでしょうか。



地域の絆で育む健康で安心できるまちづくり

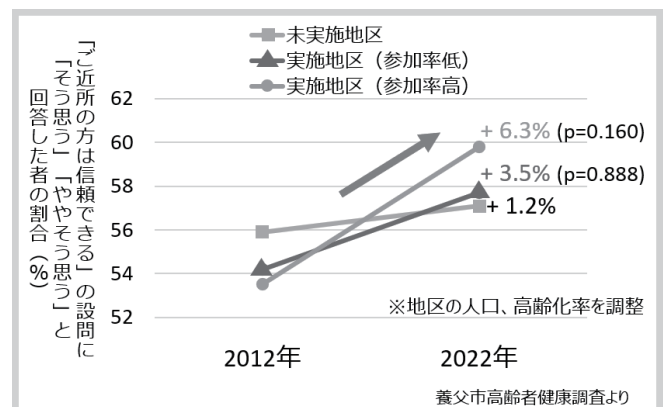
養父市では平成 26 年から、住民が中心になって行う「毎日元気にクラス」を支援しています。この取り組みは「フレイル（虚弱）」を予防するためストレッチや筋力運動、口の体操などの運動を中心に行うものです。養父市高齢者健康調査では、「毎日元気にクラス」に参加することでフレイルや要介護状態、認知症の発症を抑える効果があることがわかりました。

また、「毎日元気にクラス」への参加率が高い地区は、他の地域と比べて「地域への信頼感」が高まることもわかりました。地域への信頼感が高まると「地域の絆」が強くなり、健康にも良い影響があります。過去の調査でも、地域の絆が強い地区ほどフレイルや抑うつ状態の人の割合が少ないという結果が出ています。それだけでなく、地域の絆が強いことで、日常的に住民がお互いに見守ったり助け合ったりしやすくなり、孤独や孤立が減り、「暮らしの安心」につながります。また、防災の面でも、災害時の被害を小さくしたり、対応が早くなると考えら

れます。

地域には「毎日元気にクラス」以外にもいろいろな活動があります。多くの住民がそのような活動に参加するほど地域の絆が深まり、住民自らが健康で安心できるまちづくりに参画することになります。

地域包括支援センターでは、地域活動を盛り上げたい、始めたいといったみなさんの力になれるよう活動を応援します。お気軽にご相談ください。



★不用品の買い取りトラブルに注意！

消費者の家を事業者が訪問して、物品を買い取る取引「訪問購入」の相談を紹介します。

相談事例

「不用品はないか。お皿1枚でいい。明日そちらの地域に行くので玄関先にお皿を1枚出しておいてほしい」と電話があった。来訪されたらどうしたらいいか。
(80代 女性)

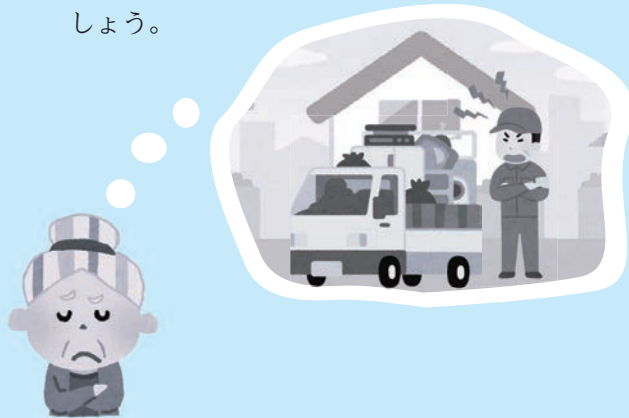
アドバイス

訪問購入では、突然訪問して買い取りの勧誘をすることや、事前に消費者が買い取りを承諾した物品以外のものを売ってほしいと勧誘することは禁止されています。

「寄付のため」「被災地への支援のため」などと言って訪問の約束を取り付け、来訪すると貴金属を要求されたという相談もあります。

禁止行為をする業者は、家には入れず、話を聞く場合でも外で対応しましょう。

- 事業者は、書面を交付する義務があります。売却する物品が特定できるように記載があるか、確認しましょう。
- 商品を売却しても、契約日を含めて8日間はクーリング・オフができます。また、クーリング・オフ期間中は物品の引渡しを拒むこともできます。
- 断るときはきっぱりと断りましょう。また、帰るように言っても帰らないときは警察に連絡しましょう。



★困ったときは、消費生活センターに相談しましょう。

問い合わせ：消費生活センター ☎ 079-662-3170

八鹿高校の連載！

こつき
八高刊 克己の歩み

文理探究科の生徒のみなさんが「八問探究」という授業で、様々な課題に前向きに取り組む姿を綴るコラムです。

今回のライター

下川 歩夏 さん
(1年1H)

今年も「高校生そうあん塾」を企画し、8月4日と6日に実施しました。市内

の小学生を対象に夏休みの宿題の支援や調理実習を行いました。私の班では、低学年向けに、着なくなった服を裂いてタッセルを作るリサイクル工作を行いました。事前に試作や準備を重ね、説明動画も撮影しまし



↑小学生とのタッセル作りの様子

た。当日は進行状況を見ながら個別に説明や支援もしました。小学生と関わる中で、状況に応じて臨機応変に対応する大切さを学びました。

文芸ひろば

大屋俳苑

冠句やまざと

冷素麵するするともう忘れたり
咲き登るグラジオラスは日の色に
ほうたるや嫌みさらりとかくぐり
お手玉を子等に教えて梅雨晴間
シクラメン窓辺に静かなるひと日
秋日和今日たのしみなことのあり
柴垣の中の慰霊碑赤トンボ
花は葉に今日の憂いは今日に終う
竹の秋子の成長を見守りて
留守番に飽きて西瓜の種吹いて

明日の為 今日と言う日を充実す
明日の為 本日精一杯生きる
師は遠く 追えば追うほど深む海
師は遠く あこがれたどる道遙か
師は遠く 句友に恵まれ励まされ
味自慢 母の手料理なつかしき
味自慢 ちよつと薄くを心がけ
朝の幸 家族揃って囲む膳
朝の幸 自己主張する句の味
朝の幸 未来の扉さあ開く

上垣 美恵子
尾崎 敏子
栗田 佐代子
中島 弘恵子
藤尾 一江
向井 瑠美子
山内 千枝子
吉崎 千枝子
和田 ちなみ
中島 ちなみ

橋本 信水
福富 ひとみ
田内 厚史
川本 佐代子
小野山 多津子
藤原 さち
大谷 佳津子
藤原 早百合
吉井 裕美
田路 和代

敬称は省略いたします

材料
(2人分)

鮭(切り身)	2切れ	しめじ	1/2パック	しょうゆ	適量
塩	少々	酒	大さじ1	レモン(くし切り)	適宜
玉ねぎ	50g	バター	10g		
えのき	1/2パック	青ねぎ(小口切り)	適宜		

How to make !

1. 鮭に軽く塩をふり、下味をつける。玉ねぎはうす切りにし、えのきとしめじは小房にわける。
2. アルミホイルを30cmの長さに2枚広げ、それぞれに玉ねぎ、えのきを敷き、鮭としめじをのせて酒を等分にふり、アルミホイルを閉じる。
3. 魚焼きグリル、またはトースターで10分ほど焼いて火を通し、バターをのせて青ねぎをちらし、しょうゆをかけ、お好みでレモンを添える。



ONE POINT

鮭の旬は9～11月で、さんまと並び秋の味覚を代表する魚です。

鮭には、良質なたんぱく質や、血液の健康や脳の働きを助けるEPA・DHA、カルシウムの吸収を高めて骨や歯を丈夫にするビタミンD、目の疲労感の軽減や、細胞の酸化(サビつき)を防ぐアスタキサンチンが豊富に含まれています。



まちの文化財

加保の法華寺



法華寺の本堂

藤堂高虎の伝記『高山公実録』では、法華寺について「日蓮宗。代代常に紫衣上人、住職す。栃尾家の菩提寺にて身延直末のところ、今は京の妙伝寺の預り、末寺なり。田舎珍しき能寺なり」と解説しています。

法華寺は日蓮宗の立派なお寺だと伝えていますが、それはなぜでしょうか。

永享5年(1433年)日養上人が法華寺を開山しました。日養上人は大屋町上山出身の僧侶で、日蓮宗の総本山、身延山久遠寺9世の日学上人に学び、京都に学養寺、そして天橋立付近に妙照寺・妙立寺・正音寺を開山しています。

さらに法華寺4世の日頭上人は学養寺4世

を務め、文明4年(1472年)に京都から十二所に招かれて実相寺を開山しています。実相寺の寺号は、日頭上人の院号、実相院に由来すると伝わっています。

また、境内には「南無日養大聖人」と刻んだ供養塔があります。これは宝暦7年(1757年)の日養上人三百年遠忌にあわせて、法華寺25世の日真上人が建立したものです。日真上人は加保出身で、日蓮宗の学問所である山科檀林の玄能(副学長)99世を務めた学僧です。

藤堂高虎は、加保城主であった栃尾祐善の支援を受けて城や屋敷の一部を提供されたと伝わっています。高虎と祐善は共に日蓮宗の信者であり、共に法華寺を庇護したと思われます。

(教育委員会歴史文化財課)



日養上人の供養塔

No. 264





養父市で元気にくらす「やぶキッズ」を
素敵な写真とともにご紹介します！

写真を募集中！



広報紙にお子さん、お孫さんのかわいい、
かっこいい写真を掲載してみませんか？
二次元コードを読み取って、フォームから
応募できます！

いますぐチェック！

養父市公式 LINE

養父市公式 LINE を開
くと下部にでてくるメ
ニュー一覧に、「受信設
定」があります！



ぜひお友達に！
市公式 LINE
への登録はここ
から！

受信設定はしていますか？

受信設定をすることで、あなたの欲
しいジャンルの情報を受け取ることが
できます。（受信設定をしないと情報が受け
取れません！※緊急情報は除く）



Congratulations!

8月届出分

happy new born

赤ちゃんが
生まれました！

割愛させていただきます



やっぱーのおすすめ情報！

あなたの結婚新生活を応援！

養父市結婚新生活スタートアップ事業

令和8年1月1日以降に婚姻した夫婦の新婚世帯の住
宅賃借費用（敷金、礼金、共益費、仲介手数料）、引越費
用を補助します。

① 夫婦ともに29歳以下の世帯 ⇒ 上限60万円

② 夫婦ともに39歳以下の世帯 ⇒ 上限30万円

※前年度中の合計所得が500万円未満の夫婦が対象です。

申請方法や対象条件など、詳しくは市HP
をご確認ください。

問い合わせ：やぶぐらし未来協創課
(☎ 079-662-3172)



市HP

結婚しやすい環境づくりを

養父市婚活支援事業補助金

結婚に向けた出会いを探す人に向けて、「ひょうご出
会いサポートセンター」が運営する婚活会員「はばタン
会員」の登録料5,000円を市が補助します。ぜひご利
用ください。

対象：20歳以上45歳以下の独身の人

申請方法など、詳しくは市HPをご確認ください。

問い合わせ：
やぶぐらし未来協創課
(☎ 079-662-3172)



市HP





本の紹介

一般書

『ギャルにひかれて 寺マルシェ』

みやしま みな
宮島 未奈 (著)
出版：KADOKAWA



父親の酒屋を継いだ30歳の英介は、こどもの頃に近所の陵泉寺に埋めた高価なカードを掘り出すことに。偵察のため、<寺マルシェ>を訪れると、ギャルメイクで話を行う元同級生の姿が…。『小説野性時代』掲載を加筆修正。

児童書

『くろねこクロの ハロウィンパーティ』

おかい みほ (作)
出版：文研出版



今夜は年に一度のハロウィンパーティ。ねこたちはパーティのおやつを集めるために、変装をして「トリックオアトリート！」と声を上げて家を回ります。ごちそうをいっぱいもらったねこたちは…。

* わくわくおはなしフェスティバル

劇や手遊び歌、大きな絵本の読み聞かせやペープサートなど、楽しい企画がもりだくさんの祭典です！

日時 11月21日(土) 10時～11時30分(開場9時45分)

場所 リハーサル室

＼いつものイベントもありますよ！／

* こどもとおとなのおはなしかい

10月31日(土) こども向け 10時30分～(キンダールーム)

大人向け 11時～(和室)

* 英語絵本の読み聞かせ会 STORY TIME

10月25日(日) 10時30分～(和室)

10月27日(火)～11月9日(月)は 秋の読書週間です。

- ①個人で貸出できる本の冊数を10冊→15冊に増やします
- ②本を借りた人に「オリジナルやっぷーしおり」をプレゼント
- ③図書館での保管期限が過ぎた雑誌や書籍を各地区の文化祭で陳列します！お気に入りがあればお持ち帰りください！

新連載！

養父市国際交流員

マイカリス・デヴェンの



やぶ市探訪

vol.1 アメリカ人 到着！

はじめまして。前任の養父市国際交流員(CIR)、ロメロ・セサルさんの後任として新たに着任しました、マイカリス・デヴェンです。これからこのコラムを通じて、養父市での暮らしや発見、地域のみなさんとの交流についてお伝えしていきたいと思っています。

私は2001年2月9日生まれの25歳で、アメリカ・ワシントン州東部の出身です。妻のエミリーとともに養父市へやって来ました。私たちは同じ地域で育ち、高校時代に会いました。大学卒業後に結婚し、今年で結婚2周年を迎えました。

大学はアイダホ大学で、音楽演奏を専攻し、アジア研究を副専攻として学びました。トランペットを演奏することが好きで、特にジャズに親しんできました。大学では約2年半日本語を学び、多くの友人との出会いを通じて日本への関心を深めました。

卒業後はシアトルにある日本国総領事館に勤務し、政治分野を担当しました。約2年半の勤務を通じて多くの経験を積み、日本で暮らしながら地域と関わる仕事に挑戦したいという思いが強くなりました。

趣味はスポーツと読書です。こどもの頃から家族とスキーを楽しみ、テニスやバレーボール、野球も大好きです。本も幅広いジャンルを読みます。最近では日本語の本にも挑戦しているので、おすすめの本があればぜひ教えてください！

これから養父市についてたくさん学び、その魅力を国内外へ発信していきたいと思っています。また、地域のみなさんとの交流を大切にしながら、様々な活動に積極的に参加したいと考えています。見かけた際はぜひ気軽に声をかけてください。

どうぞよろしくお願いいたします。



妻のエミリーと市内で暮らしています！



これからもお元気で！ 100歳おめでとうございます

令和8年度中に100歳を迎える23人の方（大正15年4月1日～昭和2年3月31日生まれ）に記念品などをお配りしました。希望者には市長が訪問し、お祝いの言葉と記念品を贈りました。

問い合わせ：社会福祉課 ☎ 079-662-3162

長寿祝福対象者のみなさん ※掲載許可者のみ

栃尾 智亥	大杉
崎尾 義夫	浅間
中西 かず系	大江
塚本 すぎ子	藪崎
橋本 愛子	広谷三
牧 す系子	大塚
堀井 きよ子	大数

正垣 てるの	大杉
本田 厚	大江
溝口 松枝	上野
山根 悦子	おおやの郷
田村 ゆり子	新津
岡 菊枝	かるべの郷
藤川 満子	関宮

齋藤 美意子	寄宮
雄山 美和子	広谷一
谷 ち系子	大森
三島 はま系	出合
豊田 多喜江	上野
坂本 ちよ系	由良
岡村 スエ子	大屋市場
岡田 千恵子	京口



11人を訪問してお祝いを伝えてきました！
内、3人の様子をお届けします。



ご家族と一緒に記念撮影



好きな食べ物は「かぼちゃ」
橋本 愛子さん（広谷三）



好きな食べ物は「くだもの」
坂本 ちよ系さん（由良）



施設スタッフさんと仲良し♪

橋本さんと坂本さんのお祝いに、グループホームはちぶせの里やぶへ。お2人とも笑顔で記念品を受け取って下さいました！



元気の秘訣は「感謝の気持ち」
岡田 千恵子さん（京口）

優しく声をかけながら渡す尾山さんと
とても嬉しそうな岡田さん



続いて岡田さんのお祝いにグループホームはちぶせの里ようかへ。
今年初の試みとして、記念品のぶどうを生産する但馬農業高等学校の
尾山 麗夜さん（みのりと食科3年）が直接贈呈に来てくれました！



素敵な飾りの前で記念撮影。岡田さんが尾山さんに「あなたキレイなお顔ね」と突然の誉め言葉！お茶目な岡田さんに、みんな笑顔いっぱいでした。



担当者メモ：撮影した3人とも、とてもお元気！笑顔が可愛らしく、こちらまでニコニコになりました。お渡しした養父市の特産品を食べて、これからも元気で過ごしてください。

9/4(金)

高校生の育てた食材で給食をー “但農給食”を実施

但馬農業高等学校の生徒による食育の授業が行われ、建屋小学校2年生～6年生の42人が高校生考案のクイズを交えながら、農と食の結びつきを学びました。この日の給食は、高校で育った野菜や但農どりをを使ったカレーがメインの「但農給食」。高校生たちは児童と一緒に味わいました！但農生の板戸さんは、「私たちの体は、たくさんの「いのち」をいただいて出来ているので、感謝の気持ちをもって食べてもらえると嬉しい」と話しました。



9/4(金)

佐渡 裕さんに直接教わる 吹奏楽クリニック

世界的指揮者の佐渡 裕さんが市内中学校・義務教育学校後期課程の吹奏楽部員など約50人へ直接指導する「吹奏楽クリニック」をやぶ市民交流広場で開催しました。

佐渡さんが指揮をする兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)の公演に併せて実施したもの。有名指揮者を前に参加した生徒たちは緊張気味でしたが、熱のこもった指導に聞き入り、終盤では大きく返事をするなど真摯に向き合っていました。世界で活躍する指揮者から指導を受ける、こどもたちにとって貴重な体験となりました。



9/7(月)

八鹿高等学校 生徒が 和菓子甲子園近畿大会で奨励賞

八鹿高等学校の生徒が「全国和菓子甲子園」近畿ブロック大会で「奨励賞」を受賞し、報告会が行われました。

同大会は、高校生が“オリジナル和菓子”を考案して味や見た目などを競います。今年のテーマは「スポーツ×和菓子 手軽にとれる高栄養和菓子」で、同校生徒は、スポーツで努力を積み重ねる姿と、その努力が花咲くイメージを込めた作品「Bloom」を考案。(株)谷常製菓に指導を受けつつ、形にしました。



9/24(木)

ユズとサンショウで啓発！ 交通安全キャンペーン

9月21日(月)～9月30日(水)の「秋の交通安全運動期間」に合わせて、市内尾崎のチェーン脱着場で秋の交通安全キャンペーンを実施しました。今年は「ゆずりあい ルールさんしょう 事故防止」をテーマに掲げ、特産品のユズ、サンショウ関連の商品や養父市限定ステッカーなどを道行くドライバーのみなさんに配布して、交通安全の重要性を呼びかけました。日暮れが早くなるこの時期、早めのライト点灯を心掛けましょう！



9/25 (金)

但馬ブロック老人クラブ連絡協議会 オリエンテーリング体験

全天候運動場で、但馬ブロック老人クラブ連絡協議会のみなさんが、オリエンテーリング競技を体験しました。

この競技は来年5月に開催の世界大会「ワールドマスターズゲームス 2027 関西」で実施され、養父市が会場となっていることから、先駆けて体験会を実施しました。

この日は、20人が敷地内5カ所に設置されたチェックポイントを地図とコンパスを使って回り、話し合って位置を推理しながら楽しく体験しました。



9/25 (金)

かるべの郷で育ったサツマイモ 広谷こども園園児が収穫体験

かるべの郷ドリームワークス（就労継続支援B型）のみなさんが育てたサツマイモを、広谷こども園の園児たちが収穫体験をしました。26人の園児が参加し、ドリームワークスのみなさんと交流しながら、夢中になってサツマイモを収穫しました。自分の顔くらいのもの、1本に何個もついているものなどたくさん収穫し、園児たちには驚きと喜びでいっぱいの体験となりました。



9/27 (日)

第32回公募展 木彫フォークアートおおや 表彰式

大屋市民センターで「第32回公募展木彫フォークアートおおや」の表彰式を開催しました。出展数85点となった今回は、これまでの受賞作品とは一味違う、新たな風を感じる「きょとん！」がグランプリに輝きました。

表彰式では市長からの賞状授与後、みなさんから受賞の感想や作品への想いなどをお話してもらいました。

グランプリ・文部科学大臣賞

「きょとん！」宇杉 昭信さん（兵庫県丹波篠山市）

養父市ふるさと賞・兵庫県知事賞

「爆睡小僧」高田 治彦さん（長野県塩尻市）

山田洋次記念賞

「日暮れ」戸波 梅雨さん（滋賀県大津市）

優秀賞・芸術文化観光専門職大学長賞

「茜空」田上 盛一さん（埼玉県所沢市）

実行委員会奨励賞

「ランドセル」石山 友梨香さん（神奈川県相模原市）

大衆賞

「志を継ぐ」中尾 健二さん（兵庫県養父市）



グランプリ・文部科学大臣賞「きょとん！」宇杉 昭信 作



左から中尾さん、石山さん、高田さん、宇杉さん、戸波さん、田上さん

About the cover

今月の表紙について

有機農業の特集で、たくさんの方に
取材協力をしていただきました。

有機農家のみなさん

7月中旬、おおや高原にある「ほう農園」へ集まっていた
だき、撮影をしました。この日はとても暑い日でしたが、
標高の高い高原は少し涼しい気も。農園には大きな栽培
ハウスが立ち並んでいます。この人数の有機農家が集ま
ることは中々ないからか、鮑さんが育てたホウレンソウ
や設備などを見ながら、栽培方法や設備の管理など、み
なさん意見交換が止まりませんでした！



おおや有機農業の学校 和田さん

学校の実習ほ場で撮影し
ました。ほ場には約 40 人
の受講生が育てている野菜
がズラリ！和田さんはじめ
スタッフのみなさんで日々
管理をされています。



大谷校区協議会 池田さん

教室の派生イベント「サ
ツマイモ掘り」へ伺いまし
た。池田さんは終始ビデオ
撮影！この日だけでなく、
毎教室ケーブルテレビのビ
デオだよりへ投稿されてい
ます。ぜひご覧ください！

Earth Family 農と食と教育

Earth Family が運営する「808soil」へ伺いま
した。お店には市内や近隣市町の新鮮な野菜が並
ぶ他、無添加のおかしなども販売。子育て世代・
同年代のみなさん和気あいあいとしていて、作る
お店の雰囲気もとても素敵です。みなさんも一度
足を運んでみてください！



広報紙について感想を聞かせてください！



広報やぶについて、読んだ感想や今後掲
載してほしいことなど、みなさんの意見・
感想をお寄せください。

←アンケートフォームはこちらから！

おおうお



担当者の取材メモ：広報紙担当になって初めて特集を組み
ました。進め方、構成、何もかも分からない中でしたが、
取材をお願いしたみなさんとても優しく協力的で、素敵な
お話を聞かせていただきました。有機農業に関わる人々の
想いや活動が伝わり、市民のみなさんの「食べてみよう」「栽培してみ
よう」という、行動のきっかけになれば嬉しいです。

人の動き 9月末現在（住民基本台帳）

- ◆人 □ 20,087 人（－ 33 人）
 - （男） 9,645 人（－ 12 人）
 - （女） 10,442 人（－ 21 人）
- ◆世帯数 8,879 世帯（－ 13 世帯）

今月の納期限

11月2日(月)

- 市県民税 3期
- 国民健康保険税 4期
- 後期高齢者医療保険料 4期



広報やぶ

10月号 | 2026.10.15

編集・発行 養父市危機管理室情報課
兵庫県養父市八鹿町高柳 2702-3
TEL 079-663-2600 FAX 079-663-2385

UD FONT



養父市 HP